



## 平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ピーエイ

コード番号 4766 URL <http://www.pa-co-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤博敏

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 阿部良一

TEL 03-5803-6318

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	1,520	14.3	67	65.7	95	42.7	70	313.9
26年12月期第3四半期	1,330	26.1	40	△63.1	66	△47.2	17	△86.0

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 63百万円 (281.5%) 26年12月期第3四半期 16百万円 (△86.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	6.55	—
26年12月期第3四半期	1.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	2,030	1,014	49.5	93.47
26年12月期	1,435	1,004	69.4	92.62

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 1,005百万円 26年12月期 995百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	16.3	150	209.6	165	107.4	140	—	13.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	11,229,800 株	26年12月期	11,229,800 株
27年12月期3Q	476,916 株	26年12月期	476,804 株
27年12月期3Q	10,752,963 株	26年12月期3Q	10,753,154 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の景気は、政府の経済政策や日本銀行による金融緩和策の継続などを背景に、企業収益の伸長や設備投資の回復傾向などにより、緩やかな上昇基調にて推移しました。一方で、中国の景気減速をはじめとする海外リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような事業環境の下、堅調な企業収益を背景に、東日本エリアの各地で主力事業である無料求人情報誌「ジョブポスト」、スマートフォン向けインターネットサイト「ジョブポストWEB」の求人広告収入が順調に推移いたしました。

また、株式会社ハローコミュニケーションズの新聞折込求人紙とフリーペーパー「おしごとハロー」は、景況感の改善等により売上高が前年同期と比べ大幅に増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高1,520百万円（前年同四半期比14.3%増）、更なる営業体制強化のために、積極的な人員採用及び広告宣伝投資の実施等により、営業利益67百万円（前年同四半期比65.7%増）、投資有価証券の売却益等により、経常利益95百万円（前年同四半期比42.7%増）、四半期純利益70百万円（前年同四半期比313.9%増）となりました。

### 情報サービス事業

情報サービス事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は1,344百万円（前年同四半期比14.4%増）となりました。

情報サービス事業は、東日本エリアの東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域において無料求人情報誌「ジョブポスト」、新聞折込求人紙とフリーペーパーの「おしごとハロー」を編集発行しております。また、スマートフォン向けインターネットサイト「ジョブポストWEB」のサービスを提供しております。

主力事業である情報サービス事業においては、営業力及び商品力を継続的に強化し、東日本エリアでの競争力強化と収益基盤の拡大を図ることに注力いたしました。

また、新聞折込求人紙とフリーペーパー「おしごとハロー」は、千葉県内の発行エリアの見直し及び最適な人員配置等を実施し、更なる収益性の向上に努めてまいりました。

### 人材派遣事業

人材派遣事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は176百万円（前年同四半期比13.8%増）となりました。

我が国の人材サービス業界を取り巻く環境は、景気が緩やかに回復していることから雇用情勢は改善傾向が続いており、当業界に対する需要も増加傾向で推移しました。

しかしながら、その一方で、建設・製造・飲食サービス業界などで人手不足が深刻化するなど、人材派遣業界では人材確保に厳しさが増してきております。

### その他事業

特記事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,030百万円となり、前連結会計年度末と比較して595百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金373百万円、有価証券50百万円及び投資有価証券の増加等による投資その他の資産47百万円の増加等によるものであります。

負債合計は1,015百万円となり、前連結会計年度末と比較して585百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金350百万円、1年内償還予定の社債30百万円及び社債170百万円の増加等によるものであります。

純資産合計は1,014百万円となり、前連結会計年度末と比較して9百万円の増加となりました。これは、四半期純利益70百万円の計上による増加及び配当金の支払53百万円による減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の業績予想につきましては、平成27年2月18日に公表しました通期業績予想の変更は行っておりません。

なお、今後の経営環境の変化により、業績予想の変更の必要性が生じた場合、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,035,312	1,409,064
受取手形及び売掛金	158,114	195,346
有価証券	—	50,000
商品及び製品	—	24
原材料及び貯蔵品	263	451
繰延税金資産	33,947	29,531
その他	23,168	97,850
貸倒引当金	△3,046	△3,963
流動資産合計	1,247,759	1,778,305
固定資産		
有形固定資産	62,069	60,168
無形固定資産		
のれん	21,414	17,399
その他	15,378	35,689
無形固定資産合計	36,793	53,088
投資その他の資産	88,467	136,110
固定資産合計	187,330	249,367
繰延資産		
社債発行費	—	2,424
繰延資産合計	—	2,424
資産合計	1,435,090	2,030,097
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,838	74,496
短期借入金	172,000	522,000
1年内償還予定の社債	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	4,128	2,808
未払法人税等	25,951	8,472
その他	152,151	196,834
流動負債合計	414,068	834,612
固定負債		
社債	—	170,000
長期借入金	8,382	4,206
退職給付に係る負債	1,539	—
資産除去債務	6,125	6,198
その他	—	681
固定負債合計	16,047	181,086
負債合計	430,116	1,015,699
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	514,068	514,068
資本剰余金	550,525	496,760
利益剰余金	△9,354	61,035
自己株式	△71,312	△71,335
株主資本合計	983,925	1,000,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△6,891
為替換算調整勘定	11,987	11,431
その他の包括利益累計額合計	11,987	4,540
少数株主持分	9,060	9,329
純資産合計	1,004,973	1,014,398
負債純資産合計	1,435,090	2,030,097

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,330,089	1,520,954
売上原価	516,737	623,324
売上総利益	813,351	897,629
販売費及び一般管理費	772,523	829,965
営業利益	40,827	67,664
営業外収益		
受取利息	411	292
受取配当金	254	354
投資有価証券売却益	7,905	7,821
受取手数料	4,119	7,202
助成金収入	8,882	13,911
受取遅延損害額	4,800	—
その他	1,228	2,184
営業外収益合計	27,601	31,767
営業外費用		
支払利息	1,362	1,087
為替差損	—	363
支払手数料	—	2,153
その他	149	341
営業外費用合計	1,511	3,946
経常利益	66,917	95,484
特別利益		
投資有価証券売却益	3,166	—
特別利益合計	3,166	—
特別損失		
固定資産売却損	72	—
固定資産除却損	1,314	79
特別損失合計	1,386	79
税金等調整前四半期純利益	68,697	95,405
法人税、住民税及び事業税	13,536	16,937
法人税等調整額	37,312	7,809
法人税等合計	50,849	24,746
少数株主損益調整前四半期純利益	17,848	70,658
少数株主利益	839	268
四半期純利益	17,008	70,390

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	17,848	70,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,934	△6,891
為替換算調整勘定	657	△555
その他の包括利益合計	△1,277	△7,446
四半期包括利益	16,571	63,212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,731	62,943
少数株主に係る四半期包括利益	839	268



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サー ビス事業	人材派遣 事業	計				
売上高							
外部顧客への売 上高	1,174,767	155,321	1,330,089	—	1,330,089	—	1,330,089
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,264	—	1,264	—	1,264	△1,264	—
計	1,176,031	155,321	1,331,353	—	1,331,353	△1,264	1,330,089
セグメント利益又 は損失(△)	238,941	8,207	247,149	△419	246,729	△205,902	40,827

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外代理店業務に関  
わる事業等であります。2. セグメント利益又は損失の調整額△205,902千円には、セグメント間取引消去8,567千円、各報告  
セグメントに配分していない全社費用△214,469千円が含まれております。全社費用は、主に報  
告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サービス事業	人材派遣事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,344,273	176,681	1,520,954	—	1,520,954	—	1,520,954
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,230	—	1,230	—	1,230	△1,230	—
計	1,345,503	176,681	1,522,184	—	1,522,184	△1,230	1,520,954
セグメント利益又は損失(△)	244,571	7,974	252,546	—	252,546	△184,881	67,664

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△184,881千円には、セグメント間取引消去9,610千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△194,492千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。